

海外からの研修員が日本の伝統行事を体験 JICA 沖縄 新年もちつき会の開催

国際協力機構 (JICA) 沖縄センターでは、世界各国から技術研修を目的に、行政官や公務員から成る研修員を受け入れており、日本の伝統行事を紹介するため「もちつき会」を開催します。

母国から遠く離れた日本で迎える新年の行事を心待ちにしている研修員も多く、当日は参加者がお揃いのハッピーを着てもちつきに挑戦します。もちつき体験後は、つきたてのもちの試食会を行います。トッピングにはオーソドックスな小豆あん、きな粉、大根おろし等に加え、外国人研修員が食しやすいようケチャップ、チリソース、ベーコン、フルーツ等、多国籍な JICA 沖縄ならではのトッピングも用意しております。

今年はアジア、中近東、アフリカ、中南米、大洋州から、ICT や、感染症対策、水資源や障がい者社会参加研修などで来沖する研修員が参加します。下記により開催しますので、是非取材をお願いします。

日時：2025年1月24日 (金) 12:00~13:00

場所：JICA 沖縄 食堂前中庭 (雨天時は中庭テント下)

参加予定者：研修員 (約 30 名) および 研修関係者、JICA 沖縄スタッフ



※写真は過年度のものです。

お問い合わせ／
ご取材申し込み

独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 沖縄センター
研修業務課：兼島
TEL：098-876-6000 Kaneshima.Fumiyo@jica.go.jp